

オリンピック
パラリンピック
特集号!!

大田区男女共同参画のための情報誌

パステル

第123号
令和2年春号
年2回発行

未来を描く 十人十色のハーモニー

2. | 巻頭インタビュー |

元アーティスティックスイミング選手

小谷実可子 さん

| スポーツ界で活躍する女性たち

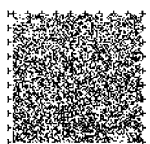


4. | 特集 | オリンピックと女性の活躍 ～スポーツに関わる 女性の現状と取り組み～

6. | true colors 自分色はっけん vol.4 | 日本ボッチャ協会B級審判員 荒木 弘子 さん

7. 区からのお知らせ

8. エセナおおたからのお知らせ



このマークは、目の不自由な方などのための「音声コード」で、コードの位置を示す切込みを入れています。専用の読み上げ装置で読み取ると、記載内容を音声で聞くことができます。

スポーツ界で活躍する女性たち

ソウル五輪で初の女性旗手を務め、アーティスティックスイミングで銅メダルに輝いた、小谷実可子さん。引退後も、2人の娘さんを育てながら、東京2020招致アンバサダーなど、国際的に活躍されている小谷さんに、女性アスリートをはじめとするスポーツ界で活躍する女性たちと、東京2020大会への思いについて語っていただきました。



©大田区

小谷実可子さん

元アーティスティックスイミング選手・オリンピック
日本オリンピック委員会理事

幼少の頃から才能をみせ、高等学校は単身米国にアーティスティックスイミング(旧名称:シンクロナイズドスイミング)留学した。日本代表となると、ソウル五輪では初の女性旗手を務め、ソロ・デュエットで銅メダルを獲得。日本シンクロの女王に君臨したが、プール外に活動の幅を広げるために休養し、その間に長野五輪招致に携わる。パルセロナ五輪を視野に復帰し代表となったが、本番では出場機会を得られず同大会の後に引退した。国連総会に民間人として初めて出席した経験を持ち、五輪・教育関連の要職に数々抜擢。世界大会のリポーター、東京2020招致アンバサダーを務めるなど国際的に活動する一方、自身がコーチを務めるクラブでアーティスティックスイミングの魅力を伝承している。

育児をする女性アスリートが自然に受け入れられる時代へ

私が出場したソウル五輪の頃から女性の競技種目が増え始め、東京2020大会の種目数は、ほぼ男女同数です。ナショナルトレーニングセンターには女性の相談窓口や託児所などが設けられ、女性アスリートが活動しやすい環境が徐々に整ってきています。

フレイ射撃の中山由起枝選手が子育てをしながら東京2020大会の出場を決めたように、トップレベルで活躍する女性アスリートの存在は、後に続く人たちの手本になっていると思います。育児と両立させながら競技を続ける女性たちが集まって、情報交換をして苦労を分かち合ったり、励まし合うこともあるんですよ。

以前は「子どもを犠牲にして競技を続けるなんて、母親としてどうなのか?」という考え方がありました。しかし、家族の協力を得られたり、競技を続けやすい環境が整うことにより、母親がアスリートとして頑張る姿を見せながら子育てをすることが自然に受け入れられる時代へと変わってきています。ラグビーワールドカップで、聖域であるグラウンドで子どもを抱っこする選手の姿が微笑ましく見られました。自分の活躍

する姿を子どもに見せたい気持ちは、父親も母親も同じだと思うんです。

私は「ママさんアスリート」とか、「出産したのに頑張っている」と言われなくなるのが本当の姿かなと考えています。例えば、パラリンピックだと、障害があるアスリートがどこまで限界に挑んでいるかがきちんと評価されます。子どもがいる人も、いない人も、同じフィールドで競い合う中で、家事や育児などと両立させているからといって加点がもらえるわけではありせんよ。後から、「この選手は子育てもしていたんだ」とわかるくらいがいいですね。

家庭と両立させる女性アスリートが自然に頑張ることができるよう環境を整えていきたいと思っています。

必死で育児をした経験が仕事に活かされています

私自身は、引退後に長女を出産しましたが、五輪関連の仕事で海外へ行くことが多かったので、両家の母と夫とベビーシッターにサポートしてもらいました。東京2020大会が決まる前の重要な時期にIOCの視察団を案内しているバスの中でベビーシッターから電話がかかってきて、座席の下でコンコン話したこ

も。仕事をしている母親の誰もが経験するバタバタぶりを、今は懐かしく思います。海外を飛び回って優雅に見えていたかもしれませんが、全力で必死に走り抜けてきました(笑)。

我が家では家事も育児も分担するのが当たり前。ふたりとも体育会系だから、合宿感覚ですね。夫は大学教授で、自分のペースで仕事を調整してくれているので、スムーズに負担できています。だから後輩には「結婚するなら大学の先生がいいわよ」と勧めているんです(笑)。

一昨年、ユース五輪の団長を任せられたとき、選手の母親のように「ご飯食べたの?」とか積極的に声をかけていたんです。すると副団長の男性に「やっぱり団長は女性がいいよね」と言われ、女性の目線や育児経験が役立つことを実感しました。

アスリートを支える側の環境づくり

子どもがいるアスリートに関しては理解も深まっています。しかし、指導者をはじめとするアスリートを支える側の人たちは、選手と同等のサポートがなく家庭と両立させることが難しいため、女性のコーチやスタッフなどは少ないのが現状です。



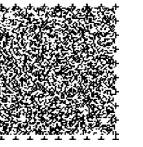
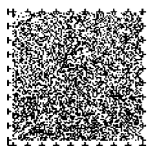
JOCをはじめとする競技連盟などでは、団体運営に携わる女性役員は数が増えてきており、さらに増やそうと男性からも好意的で前向きな意見が出ています。その一方で、アスリートが一番近い現場で実務をしている職員に管理職クラスの女性が少ないのが課題。女性アスリートが活躍しやすい環境を整えるには、それを理解しながら、実務レベルでサポートする女性スタッフを増やすことが必要です。

東京2020オリンピック・パラリンピックでは応援力で選手にパワーを!

家族の理解も得られ、家庭を持つ女性も働きやすくなるので、今後は女性スタッフが働く環境の改善を考えていきたいです。

東京2020大会では「応援力」を高めたいです。ラグビーワールドカップで、選手と応援する側の一体感、勝利を分かち合う喜びを感じた人も多いと思います。選手がよく「応援が力になりました」というのは社交辞令ではなく、本当に力が湧くんですよ。私自身も、声援だけでなく観客の存在そのものがパワーになり、演技をしていて幸せで仕方なく、やればやるほどエネルギーが湧いてきて、気づいたら優勝していたという経験があります。「日本の応援は素晴らしいかったな」と言ってもらえるようムーブメントを起こしていきたいです。

そして、家庭との両立に苦労しながらボランティアで競技や選手を支えている競技スタッフには、選手の活躍を自分のことのように喜んでもらいたいですね。選手だけでなく、それを陰で支える多くの人たちも応援しています。



オリンピックと女性の活躍

スポーツに関わる女性の現状と取り組み



東京2020大会では
女子選手が過去最多に

第1回近代オリンピックは女人禁制の大会で、女子選手の参加が認められたのは、第2回パリ大会からでした。とはいえ選手997人中、女性は22人でテニスとゴルフの2種目のみ。それ以降、女性の競技数は少しずつ増えましたが【表1】参照）、IOC(国際オリンピック委員会)に「女性らしさ」とみなされた競技だけが女子正式種目として認められていました。しかし1988年ソウル大会で格

闘技である女子柔道とテコンドーが公開競技※1になった頃から女性の競技数が増加。2012年ロンドン大会でボクシングが女子正式種目に加わり、全競技で女性の参加が可能になりました。同時に、全参加国・地域から女子選手が派遣された記念すべき大会となったのです。冬季大会では、2002年ソルトレークシティー大会で初めて全競技で女性の参加が可能になりました。

日本では、1912年ストックホルム大会で陸上競技の男子選手2名が派遣されたのが始まり。女子選手は、1928年アムステルダム大会の陸上競技・女子800メー

【表1】近代オリンピック夏季大会の男女競技数の変遷(混合含)

回	開催年	オリンピック開催地	女子	男子	混合
1	1896年	アテネ(女人禁制)	0	8	0
2	1900年	パリ(初めて女性参加)	1	13	0
5	1912年	ストックホルム	2	14	0
9	1928年	アムステルダム	4	13	1
18	1964年	東京	6	17	2
21	1976年	モントリオール	10	19	2
24	1988年	ソウル	15	21	3
25	1992年	バルセロナ	18	24	1
30	2012年	ロンドン	26	26	3

資料：男女共同参画局「男女共同参画白書平成16年版」「男女共同参画白書平成30年版」から作成

選手を支える
現場の女性たち

スポーツ界で活躍する女性が増えています。しかし、選手を支えるコーチやスポーツドクター、トレーナーなどのスタッフは、大半が男性。オリンピックにおいても、選手の男女比はほぼ同じなのに、女性コーチは11~12%程度(スポーツ庁の資料より)。資格を持った女性スポーツドクターは7.8%しかいません【表2】参照。
例えば練習メニューを作成するとき、女性のコーチやトレーナーであれば、身体的特徴による女性

トルに人見絹枝選手が初参加し、銀メダルを獲得しました。
オリンピックに出場する全選手に占める女子選手の割合も増え続けていて、2020年東京大会では過去最高の48.8%となる見通し(IOC発表)。20年程前から、日本の女子選手の割合は、世界の割合より高く、ほぼ半数で推移しています。

(※1)公開競技とは、オリンピックの開催地で根付いていたり、次期正式競技候補をオリンピック競技として実験的に実施するもの。

【表2】JSPO公認スポーツ指導者資格の種類と女性の割合
(メディカル・コンディショニング資格)

資格名	男性(人)	女性(人)	総称(人)	女性の割合(%)
スポーツドクター	5,495	465	5,960	7.8
アスレティックトレーナー	2,669	784	3,453	22.7
スポーツデンティスト ^(※)	226	9	235	3.8
スポーツ栄養士	20	233	253	92.1

引用：男女共同参画局「男女共同参画白書 平成30年版」

(※)歯科医師がスポーツに携わる人たちの口の中と歯の健康管理を行い、最高の結果を出せるようにサポートするスペシャリストのこと

特有の問題、家庭との両立、メンタル的な相談もしやすいでしょう。同性の視点で女性アスリートに寄り添うことができるスタッフは、選手が安心して競技に専念できる環境づくりに欠かせない存在です。にもかかわらず、なぜこんなに少ないのでしょうか。
例えば女性コーチの活躍には、指導する環境や機会の不足、選手と同様に家庭や育児と両立させることが困難、女性コーチ対象のセ



ミナーや資格取得に関する学びの機会の不足など、さまざまな課題があります。

また、アスリートに一番近い現場でサポートしている人達は、ほぼボランティアで活動しているスタッフが多く、経済的な援助が少ないことも課題。ある程度の収入があれば、家族の理解を得られたり、家庭や育児との両立もしやすくなるでしょう。これらの課題を解決し、女性スタッフが増えれば、女性アスリートもこれまで以上に活躍できるのではないのでしょうか。

選手もスタッフも
女性が活躍しやすい
スポーツ界へ

JSC(独立行政法人日本スポーツ振興センター)では、ナショナルトレーニングセンターに女性アスリートの相談窓口や託児室などを設けており、選手だけでなく、女

性スタッフも利用しています。さらに順天堂大学医学部附属病院や東京大学附属病院では「女性アスリート外来」を開設し、選手をサポートしています。
女性アスリートの活躍をサポートする女性スタッフを増やすために、スポーツ庁がJSCに委託して実施された「女性アスリートコーチ育成プログラム」をはじめ、大学などの民間でも、女性コーチを育成す

る取り組みが進められています。コーチだけでなく、運営側にも女性を増やし、女性アスリートの立場を理解したスタッフによる環境づくりも重要。そこで、スポーツ庁では、各種スポーツ団体で女性役員を割合を4割にすることを目標にして、女性役員の増員に取り組んでいます。
女性アスリートには指導者や役員を目指したいと考える人も多く、今後の活躍が期待されています。

エッセの本棚から

歴史を変えた 50人の女性アスリートたち

著者：レイチェル・イグノトフスキー
翻訳：野中モモ
出版社：創元社

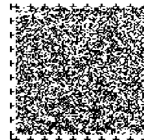
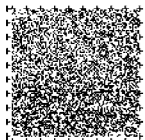


【内容】

「女は弱い!」と女性をしめ出してきた近代スポーツ界に飛びこみ、圧倒的な能力と粘り強さで記録と歴史をぬりかえてきた女性アスリート50人にスポットをあて、その驚くべき成績やバイタリティあふれる人生をチャーミングなイラストとともに紹介します。



©大田区



大田区男女共同参画に関する意識調査を行いました

この調査を踏まえ令和2年度に「第8期大田区男女共同参画推進プラン」(*)を策定します。
調査にご協力いただいた区民の皆様ありがとうございました。

※男女共同参画社会の実現を目指し施策の推進を図るためのプランです。

調査結果はこちら



大田区公式PRキャラクター
はねびよん

このサイトから
見てびよん!

【お問い合わせ】人権・男女平等推進課 電話：03-5744-1610 【大田区HP】<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/danjo/index.html>

◆ インフォメーション ◆

エス・ディー・シーズ SDGsとは?

Sustainable Development Goals
(持続可能な開発目標)の略称



SDGsのシンボルマークです。
17のゴールを意味しています。

2015年9月に行われた国連サミットで、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために採択された目標のことを「SDGs」といいます。国連加盟193か国が「誰一人取り残さない」をスローガンに、2030年までの15年間で達成するための17項目の目標(左下図)があり、そのなかには、男女平等参画に関わる「目標5.ジェンダー平等を実現しよう」も掲げられています。



- 1 貧困、2 飢餓、3 保健、4 教育、5 ジェンダー、6 水・衛生、
7 エネルギー、8 経済成長と雇用、9 インフラ・産業化・イノベーション、
10 不平等、11 持続可能な都市、12 持続可能な生産と消費、
13 気候変動、14 海洋資源、15 陸上資源、16 平和、17 実施手段

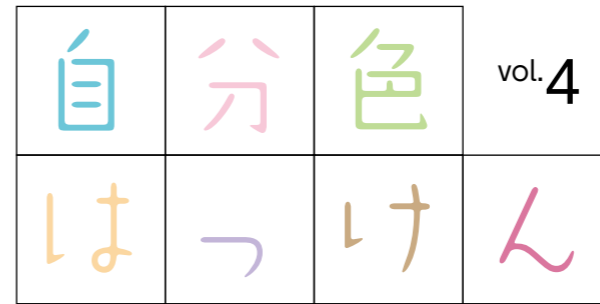
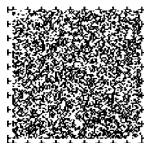
【目標5】ジェンダーの平等を実現しよう

女性のエンパワメントとジェンダーの平等は、持続可能な開発を促進するうえで欠かせません。持続可能な開発目標(SDGs)は、あらゆる場所で女性と女兒に対する差別に終止符を打つことを狙いとしています。

また、一部の地域では、雇用機会の不平等が未だに大きいほか、労働市場でも男女間に格差が見られます。性的な暴力や虐待、無償ケアや家事労働の不平等な分担、公の意思形成における差別は、依然として大きな障壁となっています。

リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)関連のケアやサービスへのアクセスを確保し、土地や財産などの経済的資源に対する平等なアクセスを女性に認めることは、この目標の実現に欠かせないターゲットです。あらゆる地域でより多くの女性リーダーが生まれれば、ジェンダーの平等促進に向けた政策と法律制定の強化に役立つことでしょう。

資料元：国際連合広報センター、男女共同参画局



区内で活躍する男女共同参画人



大田区スポーツ推進委員
上級障がい者スポーツ指導員
日本ボッチャ協会B級審判員

あらかしひろこ
荒木 弘子さん

profile

2011年、大田区体育指導委員(現・スポーツ推進委員)。(公財)日本障がい者スポーツ協会認定「初級障がい者スポーツ指導員」の資格を取得。
2014年、「大田区しょうがい者の日のつどい」で初めてボッチャ体験会を開催。
2018年、日本ボッチャ協会C級審判員取得、上級障がい者スポーツ指導員取得。
2019年、日本ボッチャ協会B級審判員取得。
現在、大田区以外でもボッチャの指導や審判に当たるとともに、地域への普及活動も展開している。

ボッチャの楽しさ、広めたい

障がい者スポーツに携わるようになったきっかけは?

19年前、娘が入っていたバドミントンサークルの代表と大田区スポーツ少年団の理事をしていた時に、先輩体育指導委員の勧めで区の体育指導委員になりました。その後、体育指導委員は「スポーツ推進委員」と名称が変わり、その活動の中にスポーツコーディネーターとしての役割や障がい者スポーツの指導が盛り込まれることになりました。

そして、長女が大学の社会福祉学部で学んでいたことがきっかけで、「障がい者スポーツ指導員」という認定資格があることを知り、その初級資格を取ったのです。

「初級」は、障がいのある人と一緒に参加してスポーツを楽しむ、というのが趣旨。これに留めてはもったいないと、その後もボランティアで東京都障害者総合スポーツセンターに通い、「中級」「上級」を取得するなど自らスキルアップを図り、今では障がい者スポーツのイベントや教室の企画・運営までできるようになりました。

ボッチャとの出会いは?

初級資格を取った時に障がい者スポーツセンターでボッチャの講習が行われると聞き、参加したのがボッ



2019年に行われた「大田区しょうがい者の日のつどい」で審判を務められた荒木さん

チャとの出会いです。

勉強してみると、ボッチャは道具も持ち運べる大きさで、誰もができるスポーツだとわかり、「ぜったいに普及できる」と確信しました。

2014年の大田区しょうがい者の日のつどいで、区内で初めて「ボッチャ体験会」が開催されました。それを機に、日本ボッチャ協会の「普及員」の資格を取得し、区内小学校で出前のボッチャ教室を行うなど、本格的にボッチャ普及活動に乗り出したのです。

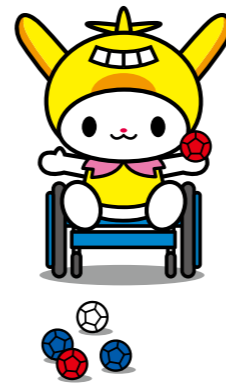
普及活動を進めるなかで、ボッチャの公式戦での審判は選手の親御さんや特別支援学校の先生が務めていることが多いと気づきました。選手として戦っている自分の子どもの応援に専念できない親御さんの様子を見て、代わりに自分が審判員として試合に関わりたくて強く思い、審判員の資格を取得しました。

現在は、日本ボッチャ協会の審判員として数々の公式試合に参加しています。

今後の展開と抱負を

体を動かすと、心も動いていく—そこがスポーツの良いところで、中でもボッチャは、障がいの有無や性別に関係なく、子どもからお年寄りまで楽しめるスポーツ。体に障がいがある人にはリハビリとなって身体機能の低下を抑止し、また、心が塞ぎがちな方も、外出の機会が増えることで気持ちが前向きになると思います。自身の活動としては、今後もボッチャの審判員としてもっと試合に参加して審判の場数を踏み、精度を高め、ボッチャの面白さをより広めていきたいと思っています。

夏には東京2020大会が開催されます。聖火ランナーの一人として、オリ・パラを精一杯盛り上げていきたいと思っています。また、審判仲間と有明体操競技場で行う試合を観戦する予定です。前回のリオ大会で競技団体戦・銀メダルに輝き、国内におけるボッチャの認知度向上に貢献した「火ノ玉JAPAN」の選手たちを応援したいと思います。



「火ノ玉JAPAN」!!



◆エセナおおたからのお知らせ◆

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」の講座・イベント

タイトル	内容	日時	対象・定員・その他
パパの手で作る♪ 赤ちゃんの ハッピータイム	新米パパがベビーダンスを覚えたり、先輩パパのお話を聴いたりして、楽しみながら育児を行うコツを学びます。	4月19日(日)、 26日(日)(2回制) 10:00~11:30	ハイハイまでの第1子の乳児と 大田区在住・在勤の男性保護者
男の気楽な おしゃべりサロン	家庭や地域でいきいきと暮らしたい男性のための、 気楽に語り合える広場です。	毎月第1水曜日 15:00~16:30	大田区在住・在勤・在学の男性
びよたまクラブ♪ おもちゃであそぼ	お子さんとパパが楽しめる簡単な工作や、たくさんのお もちゃで遊べる広場です。もちろんママも大歓迎。	毎月第4土曜日 14:00~16:00	大田区在住・在勤・在学の方
エセナフォーラム2020	男女共同参画社会の実現に関する講演会や各団体の ミニセミナーや展示を開催します。	6月28日(日)	どなたでも

▶ 講座・イベントのお問合せ・お申込みは「エセナおおた」まで
エセナおおたでは、男女共同参画社会の実現をめざし、イベントや講座、相談などの様々な
取組みを行っています。また、区民の皆さんが自主的に活動する場を提供しています。



大田区立男女平等推進センター

「エセナおおた」

TEL 03-3766-4586

FAX 03-5764-0604



エセナおおた

検索

〒143-0016 大田区大森北4-16-4

E-mail escena@escenaota.jp



JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。

★…案内標識

一人で悩んでいませんか？ まずは、お電話ください。

無料

相談内容	対象・電話番号	相談日時
女性のための たんぽぽ相談	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者は区内在住・在勤・在学の女性 ・面談を希望する場合、相談受付時間内に電話で要予約 ・面談中、保育(1歳~未就学児)が必要な場合は要予約 <p>TEL 03-3766-6581</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●月・金 10:00~13:00 ●火・木 13:00~16:00 ●水 18:00~21:00 ●土 13:00~19:00 <p>※相談受付は、終了30分前まで</p>
DV相談	<p>大田区 DV 相談ダイヤル</p> <p>TEL 03-6423-0502</p>	<p>毎週月曜日~金曜日 9:00~17:00 (祝日・年末年始を除く)</p>
男性のための相談	<p>東京ウィメンズプラザ 男性のための悩み相談</p> <p>TEL 03-3400-5313</p>	<p>【電話相談】 毎週月曜日・水曜日 17:00~20:00 (祝日・年末年始を除く)</p> <p>【面接相談】 毎週水曜日 19:00~20:00 (祝日・年末年始を除く)</p> <p>※左記電話にて、要予約</p>

編集・発行/大田区総務部 人権・男女平等推進課

〒144-8621 大田区蒲田5-13-14 TEL:03-5744-1610 FAX:03-5744-1556

・令和2年3月発行

・過去のバックナンバーは【大田区ホームページ > 地域社会 > 男女共同参画を目指して > 男女共同参画のための情報誌「パステル」】に掲載しています。

ご意見・ご感想もこちらのホームページからご入力いただけます。

大田区ホームページ

「パステル」

